

出張作品が戻ってきます

2010年10月28日

あいちトリエンナーレ 2010 も盛況のうちにあと数日で終了です。さて、このトリエンナーレを盛り上げるために愛知県庁や県議会などに設置していた美術館の現代美術作品が、お役目を終えてひと足先に美術館に帰ってきます。今週始めには県図書館からふじい忠一の太い丸太をグニャッと曲げた作品が戻り、今日は知事公館から庄司達の白い布がふわりと浮いた作品を片付けました。



↑ 知事公館に展示された庄司達の作品



↑布が波のように浮かんでいます



↑布は専用の箱に収納してペタンコに

この週末には県庁正面玄関に置かれた岡本敦生＋野田裕示の御影石の彫刻を撤収します。これらの作品は、いずれまた所蔵作品展の中でご覧いただけることになるでしょう。次回の全館所蔵作品展「美の精髓 愛知県美術館の名品 300」に出るかどうかは、見てのお楽しみです。

(HF)